

発行所

株式会社FPシミュレーション

大阪市中央区備後町2-4-6

Tel :06-6209-7678

編集発行人:税理士 三輪 厚二

Fax :06-6209-8145

## ⇨ 平成18年度法人企業統計調査

**Q** :平成18年度の法人企業統計調査の結果が公表されたそうですが、どのような内容だったのですか？

**A** :役員賞与の支給はゼロだったそうです。

### 【解説】

さきごろ、財務省から、平成18年度の法人企業統計調査の結果が公表されました。

この法人企業統計調査は、企業の実態を調べ、各種統計調査のための基礎資料等の整備を図ることを目的とするもので、金融・保険業を除く国内法人を調査対象にしています。

これによりますと、法人の売上高、経常利益、当期純利益ともに増加しており、売上高については、製造業が昨対15兆3,409億円増の450兆3,358億円、非製造業が昨対42兆9,712億円増の1,116兆970億円、経常利益は昨対2兆6,860億円増の54兆3,786億円、当期純利益は昨対5兆81億円増の28兆1,650億円となっていました。

また、役員賞与については、会社法の制定により利益処分案が廃止されたこともあってゼロ円(昨年は1兆5,225億円)となっていました。その分、配当金や内部留保が大幅に増加しており、配当金については昨対3兆6,888億円増加の16兆2,174億円、内部留保は昨対2兆8,417億円増の11兆9,475億円となっていました。

役員賞与1兆5,225億円の減少は、ざっと6,000億円程度の税収減となるわけですが、どうだったのでしょうか。

